

# 平成22年度 事業計画

## I 方針

政権交代後の政治に大きな期待をかけた新年度の始まりではありましたが、政局の混乱は深まり、政治不信が募るばかりでいまだ景気の低迷が続いております。このような閉塞状況のときこそ、動物の存在が人心を癒すものであり、獣医師会においても公益性のある事業活動が重要と考えます。

また、高病原性鳥インフルエンザの問題が一段落しておりましたが、宮崎県での口蹄疫の発生があり、急速に罹患頭数が増加しております。安全、安心な国民生活のため、感染症の防疫や情報収集、情報提供などは獣医師及び獣医師会にとって極めて重要な責務となります。

本年度もその役割を果たすため、食の安全確保や人獣共通感染症防御、動物医療の適正確保、獣医師の生涯研修のための講習会等の支援、動物福祉や災害時の動物救護体制の確立の推進に取り組むと共に、適正飼育推進、不妊去勢推進事業、マイクロチップ装着推進事業、狂犬病予防注事業、学校飼育動物事業、身体障害者補助犬事業などの推進に努めます。また、優良飼主の表彰、市民フォーラム、意見広告などを通じて市民との情報の共有に努め、野生鳥獣事業、動物介在活動、動物愛護事業などについても社団法人として使命を果たすよう努力をまいります。

現在、新公益法人の認定をめざし準備や会計整備に取り組んでおります。本年度も公益性事業の推進と共に法人申請に向けて努めてまいります。

これらの事業計画の達成と本会の発展のために関係行政機関、関連諸団体ならびに会員各位のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## II 重点目標

- (1) 獣医師生涯研修の推進と支援
- (2) 動物保護対策の推進
- (3) 畜産振興と防疫情報の提供
- (4) 狂犬病予防活動の推進
- (5) 学校飼育動物事業の充実
- (6) 動物医療、獣医事情報の提供
- (7) 不妊去勢手術とマイクロチップ装着の推進
- (8) 人と動物の共通感染症の情報提供と防御の推進
- (9) 動物愛護と福祉思想の啓発
- (10) 公務員勤務獣医師の処遇改善と人材確保